殺菌剤

マイコシールド®

登録番号	第 16152 号
性　　状	淡褐色水和性粉末　63μm 以下
有効期限	3 年
毒　　性	普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）
包　　装	500g×20 袋

日曹の農薬

有効成分　アルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテトラサイクリン　31.5%（オキシテトラサイクリンとして 17.0%）

種 類 名　オキシテトラサイクリン水和剤　　殺菌剤分類　41

■特　長

1. 広範囲抗生物質テトラマイシン（一般名：オキシテトラサイクリン）を 17.0%の高濃度で含有するため、作物の病原細菌に対して高い抗菌活性を示します。

製品ページはこちら

■適用病害名及び使用方法　　（2026 年 10 月 1 日現在）

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量（L/10a）	使用時期	本剤の使用回数	オキシテトラサイクリンを含む農薬の総使用回数	使用方法
かんきつ（みかんを除く）	かいよう病	1,000	200～700	収穫30日前まで	2回以内	2回以内	散布
みかん				収穫60日前まで			
もも	せん孔細菌病	1,500～3,000		収穫21日前まで	5回以内	5回以内	
ネクタリン		1,500		収穫28日前まで			
あんず	かいよう病	1,500～3,000		収穫14日前まで	2回以内	2回以内	
うめ		1,500		収穫21日前まで	4回以内	4回以内	
すもも	黒斑病	2,000			3回以内	3回以内	
おうとう	樹脂細菌病	1,500		収穫7日前まで	2回以内	2回以内	
ばれいしょ	軟腐病	1,000	100～300	収穫21日前まで	5回以内	5回以内（種いもへの処理は1回以内）	
だいこん		750～1,000		収穫14日前まで	3回以内	3回以内	
きゅうり	斑点細菌病	1,500	―	は種前	1回	1回	1～2時間種子浸漬
トマト	かいよう病	1,000～2,000	100～300	※収穫開始7日前まで	2回以内	2回以内	散布
ブロッコリー	花蕾腐敗病			収穫14日前まで			
	軟腐病						
	黒腐病						
キャベツ				収穫7日前まで			
樹木類	枝枯細菌病	1,000	200～700	新梢伸長期～発病初期	5回以内	5回以内	

※トマトの使用時期は収穫開始 7 日前まで（収穫開始後は使用しない）。

⚠ 効果・薬害などの注意

1. 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
2. 石灰硫黄合剤との混用はさけてください。
3. 散布直後の降雨は効果を減ずるので、天候を見極めてから散布してください。
4. ももの せん孔細菌病に対しては、ときには葉先の黄化などの薬害を生じるので注意してください。
5. きゅうりの種子消毒に対しては、播種前に種子を所定の浸漬時間及び希釈倍数で処理してください。
6. うめに使用する場合、希釈倍数等使用方法を誤ると、葉の退緑斑、果皮の退緑化等の薬害を生じるので注意してください。
7. 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意



8. 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。
   眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
9. 使用の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用をしてください。
   作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
10. 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
11. かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
12. 夏期高温時の使用をさけてください。
13. 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

● 水産動植物への影響

浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

● 保管上の注意

直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には、使用しないでください。
●小児の手の届く所には、置かないでください。●空容器・空袋はほ場などに放置せず、適切に処理してください。